

# 大麦管理特報

令和 6年 5月 21日

魚 津 市

魚津市農業技術者協議会

大麦の出穂後の気温は平年より高めに推移していることから、登熟の進みは早めで、成熟期は5月26日前後になるとみられます。

収穫作業は計画的に行うとともに、農作業事故の防止に努めましょう。

生育ムラがみられるほ場は、子実や茎葉の黄化状況などを確認し、黄化の進んだほ場から順次収穫を行ってください。

## 1 収穫 ~子実水分が30%以下になったら刈取りを開始~

- (1) 収穫は、子実や茎葉が完全に黄化し、ほ場の半分程度の穂首が折れ曲がったころが作業開始の目安です。
- (2) 収穫開始時期の目安(地域別)

組織名	刈取開始時期
東花・吉野・NA	5月26日頃
布施の里・かがやき	5月28日頃
ゆかり・住吉	5月30日頃

※山手については、別途ご案内します。

・左表の「刈取開始時期」は5月17日時点の予測です。

- ・事前にコンバインや乾燥機などの清掃を徹底しましょう。
- ・成熟期を迎えたほ場から、晴れ間を逃さず、順次収穫を行いましょう。
- ・早刈りは空洞粒に、刈遅れは硬質粒の発生や熟色が不良になりやすいので、適期に刈取りましょう。

## 2 異物混入対策 ~雑草などを事前に抜き取る~

- (1) ほ場内にカラスノエンドウがみられたら、収穫前に必ず抜き取りましょう。
- (2) 金属やプラスチック片などの混入防止のため、ほ場周りを事前に確認しましょう。
- (3) 赤かび粒や麦角粒などの被害粒がみられるほ場は、別扱いしましょう。



カラスノエンドウの種子などの異物が混入すると、選別で取り除くことは困難です。異物混入のクレームや返品となる事例がみられますので、収穫前に除去しましょう。

## 3 乾燥・調製 ~品質の高い大麦への総仕上げ~

- (1) 刈取後、速やか(4時間以内)に乾燥機に張り込み、通風しましょう。
- (2) 2.3ミリの篩目と適正な流量で調製し、容積重を高めましょう。

コンバインや乾燥調製施設の清掃を徹底し、異物・異種穀粒の混入を防止しましょう。

※麦跡への緑肥作付けに対して、水田活用の直接支払交付金が交付されます。